

YOSHIKI、サラ・ブライトマンのワールドツアー最終公演で全観客を魅了 ロンドン“ロイヤル・アルバート・ホール”にて感動的なフィナーレ

YOSHIKI が、11月11日(現地時間)、ロンドン“ロイヤル・アルバート・ホール”で行われた、サラ・ブライトマンのワールドツアー『HYMN Sarah Bright man In Concert』の最終公演に出演し、自身が作詞作曲した『Miracle』の演奏にてサラと共演した。

幻想的なライティングとスモークにより崇高な雰囲気醸し出されたステージのなか、「インターナショナル・ロックスター」と紹介され YOSHIKI が登場。『Miracle』の演奏が始まると、会場は一気に荘厳な空気に包まれた。神々しさを携えた YOSHIKI のピアノの音色とサラの歌声に圧倒され、息を呑んで傾聴していた観客たちは、演奏が終わるや否や、割れんばかりの拍手と大歓声を二人に送り続け、スタンディング・オベーションとなった。また、フィナーレで YOSHIKI がニューヨーク公演以来のカーテンコールにも登場し、さらに会場を沸かせた。

会場となった“ロイヤル・アルバート・ホール”は、「ロンドン最高峰」と謳われる、由緒ある劇場。1871年の開場以来、伝説的な公演が数々生まれたが、今回の YOSHIKI とサラ・ブライトマンの共演も音楽史に刻まれる事となった。

YOSHIKI は、このたびの最終公演以外にも、昨年9月のドイツ公演を皮切りに、ニューヨーク、サンフランシスコ、ロサンゼルス、日本…とサラのワールドツアーに出演した。

YOSHIKI とサラの繋がりは深く、昨年サラが全世界リリースしたアルバム『HYMN～永遠(とわ)の讃歌』を製作する過程でコラボの話が浮上し、YOSHIKI が『Miracle』を提供した。この楽曲は、世界15カ国の iTunes クラシカルチャートの TOP10 にランクインした。そして、昨年12月には、東京国際フォーラムで行われた『YOSHIKI CLASSICAL 2018』の初日公演に彼女がゲスト出演している。

また今月より、全米最大の公共放送ネットワーク・PBS 系列局にて、YOSHIKI が 2017 年 1 月にニューヨーク・カーネギーホールで開催した伝説のクラシックコンサートの特別番組『YOSHIKI LIVE AT CARNEGIE HALL』が繰り返し放送されている。米ゴールデングローブのテーマを作曲し、そしてハリウッド映画の音楽監督に就任するなど、確実に世界での存在感を強めている。

サラ・ブライトマン ワールドツアー 『HYMN Sarah Bright man In Concert』

YOSHIKI ゲスト出演公演は以下。

2018年 9月 21日 ルートヴィヒ祝祭劇場 (独・バイエルン)
2019年 2月 6日 ラジオシティ・ミュージックホール (米・ニューヨーク)
2019年 3月 9日 ザ・メソニック (米・サンフランシスコ)
2019年 3月 10日 ドルビーシアター (米・ロサンジェルス)
2019年 4月 23日 横浜アリーナ (日本)
2019年 4月 24日 横浜アリーナ (日本)
2019年 11月 11日 ロイヤル・アルバート・ホール (英・ロンドン)

<関連リンク>

YOSHIKI Official Instagram: <https://www.instagram.com/yoshikiofficial/>

YOSHIKI Official Site : <http://www.yoshiki.net/>